

## 「ふるさとワーキングホリデー」 採択団体

団体名	人数	開始時期 (滞在期間)	地域との交流・学びの場(例)	受入企業等
北海道	160人	1月中旬 (14～30日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多数の熱気球が大空を舞う「バルーンミーティング」の開催準備や実施、スノーキャンドルの設置によるまちづくりに参画</li> <li>・冬期に多数の外国人の訪れる観光地ニセコ地域の課題や取組の方向性などについての意見交換会を開催</li> <li>・牧場での搾乳、道産馬の飼育・乗馬、漁港での水揚げ、道産材(トマツ)のエキスを活用した美容液製作の体験を実施</li> <li>・タンチョウの生息数調査、エゾシカの狩猟現場への同行、ワカサギ釣りの体験を実施</li> <li>・北海道遺産に登録されている鉄道遺構への見学、町の繁栄と鉄路が果たした役割等に関する勉強会を開催</li> <li>・地域で活躍している先輩移住者や地域おこし協力隊との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅館・ホテル</li> <li>・スキー場</li> <li>・加工・販売業(乳製品)など</li> </ul>
福島県	200人	3月上旬 (14～28日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福島でしか味わうことのできない魅力を見て、触れて、知ってもらうため、城、酒造所、新エネ・再エネ等の各地域に特色ある施設巡りを実施</li> <li>・震災・原発事故からの復興に向けて取り組む「ふくしまの今」を知ってもらうため、被災地域を巡るバスツアーを実施するとともに、被災自治体職員や避難指示解除等地域で活動する者などとの意見交換の場を提供</li> <li>・福島の伝統食を作ることや、食べることを通じた地域の方々とふれあう交流イベントを実施</li> <li>・地域おこし協力隊や復興支援員など、福島への移住者との交流を通じた体験型のイベントを実施</li> <li>・将来的な移住・定住に向けたつながりを育むため、福島での生活や経験、情報等が共有できるよう、全参加者による活動報告会を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酒造業</li> <li>・工芸品(漆器等)等伝統産業など</li> </ul>
兵庫県	211人	1月上旬 (14～30日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城崎温泉において、近年のインバウンド需要の実情を学ぶため、地域の若手経営者との意見交換会を開催</li> <li>・淡路島において、将来的な就農につなげるため、地元専業農家による就農講座を開催</li> <li>・国家戦略特区(中山間農業改革特区)に指定されている養父市において、農業生産法人の要件緩和等の地方創生の先駆的な取組により誕生した植物工場(スマートアグリ)の見学や、農業参入した企業や認定農業者との交流会を開催</li> <li>・野菜・加工品物販、交流イベントを地域と協働して企画実施し、活動報告会を兼ねた地域住民とのパネルディスカッションを開催</li> <li>・地域で活躍している先輩移住者や地域おこし協力隊との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業(たまねぎ、レタス等)</li> <li>・スキー場</li> <li>・旅館・ホテルなど</li> </ul>
奈良県	100人	2月下旬 (30日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良らしさの魅力を発信し、知的好奇心を深めてもらうため、社寺の僧侶による講話や地元学芸員等による歴史学講座などを実施</li> <li>・神社仏閣、町屋巡り、万葉の歌碑や社寺の秘仏秘宝めぐりなど、参加者が奈良の歴史・文化に触れ、五感で体感できるような「奈良」を知るツアーを開催</li> <li>・「地域の産業・暮らし」等をテーマに地域住民との意見交換会を開催</li> <li>・地方の良さや、地方で生活していくうえでの課題や悩みを共有するため、同世代の学生等との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業(素麺、繊維等)</li> <li>・旅館・ホテル</li> <li>・(独)奈良文化財研究所など</li> </ul>

団体名	人数	開始時期 (滞在期間)	地域との交流・学びの場(例)	受入企業等
山口県	100人	2月上旬 (25～28日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「明治150年」に関連し、「幕末維新」をテーマにした地域交流イベントを企画(維新の志士たちが駆け抜けた歴史街道のウォーキング、通常は公開していないお宝等の公開)</li> <li>・吉田松陰生誕の地として、松下村塾がある松陰神社等の語り部による案内や、吉田松陰のことばを毎朝朗唱する小学生の様子の見学等を実施</li> <li>・山口県の伝統的工芸品である「萩焼」について、登り窯の見学や絵付け・ろくろ体験を実施</li> <li>・平成27年に日本ジオパークに認定された「Mine秋吉台ジオパーク」の中心的地場である秋吉台(カルスト台地)、秋芳洞(鍾乳洞)の周遊を、地元ガイドとともに実施</li> <li>・歴史の舞台となってきた、関門海峡を挟む下関と門司(北九州市)の2つのまちにおいて、海を越えた回遊を実施</li> <li>・地域で活躍している先輩移住者や地域おこし協力隊との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業(練り製品等)</li> <li>・農業(かんきつ類)など</li> </ul>
愛媛県	100人	1月中旬 (14～28日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業による地域活性化の取組を強めるため、「食」と「農」をテーマとした交流イベントを開催(かんきつ栽培の歴史や生産の魅力・苦労などを学ぶ「かんきつ魅力体験研修会」や鯛めしなどの郷土料理の調理講習会)</li> <li>・みかんの収穫体験やみかん生産者との意見交換会を実施</li> <li>・愛媛の歴史・文化体験として、松山城、道後温泉、坂の上の雲ミュージアムなどを巡りながらの俳句体験などに参加</li> <li>・造船、タオル、食品加工など愛媛が誇る魅力あるものづくり企業の最先端技術に触れる企業訪問を実施</li> <li>・砥部焼、水引、伊予絣など愛媛の伝統工芸の製造体験に参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業(かんきつ類)など</li> </ul>
佐賀県	100人	1月下旬 (15～20日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀の魅力を語る人々(約150人)と出会い、抱き合い、交流する場を提供(プロジェクト「抱く県、佐賀」)</li> <li>・県内の中小企業の工場等通常の観光では回らない場所へのバスツアーを実施</li> <li>・能などの地域伝統芸能の再興など地域課題の解決に向けた取組等、地域住民が自ら考え取り組む地域プロジェクトに参加</li> <li>・「佐賀城下ひな祭り」等市町の特徴的なイベントに参加</li> <li>・地域住民相互のつながりを深める親睦会(三夜待=さんやまち)に参加</li> <li>・地域で活躍している先輩移住者や地域おこし協力隊との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造業(食品等)</li> <li>・窯業(伊万里焼、有田焼)</li> <li>・漁業(海苔養殖)など</li> </ul>
熊本県	100人	2月下旬 (16～23日間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界農業遺産に選ばれた阿蘇の野焼きや、地域行事に地域住民と共に参加</li> <li>・熊本応援団としての活躍等を期待し、熊本地震や阿蘇山の噴火などの自然災害からの創造的な復興に向けた取組に参加</li> <li>・地域が大切にしているものを知ってもらうため、地域資源の管理者との意見交換や地域資源の保全活動に参加</li> <li>・地域で活躍している先輩移住者や地域おこし協力隊との交流会を開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業(野菜、果樹等)</li> <li>・旅館・ホテルなど</li> </ul>

計 1,071人

※「ふるさとワーキングホリデー」の実施にあたり、今後、内容の変更があり得る。